

新型コロナウイルス感染症：中東地域各国の状況

令和2年10月23日
中東調査会

感染者数（感染者数順）と死者数：10月22日時点 出所：各国発表

国・地域	感染者数 (前日比)	死者数 (前日比)
イラン	550,757 (+5471)	31,650 (+304)
イラク	442,164 (+3899)	10,465 (+47)
トルコ	355,528 (+2102)	9,584 (+71)
サウジアラビア	343,774 (+401)	5,250 (+15)
イスラエル	308,247 (+912)	2,319 (+28)
モロッコ	186,731 (+4151)	3,132 (+53)
カタール	130,462 (+252)	228 (+3)
アラブ首長国連邦	120,710 (+1578)	474 (+2)
クウェイト	119,420 (+889)	730 (+9)
オマーン	111,837 (+353)	1,147 (+10)
エジプト	106,060 (+177)	6,166 (+11)
バハレーン	79,211 (+304)	308 (+0)
レバノン	67,027 (+1450)	552 (+16)
パレスチナ	60,670 (+506)	506 (+8)
アルジェリア	55,357 (+276)	1,888 (+8)
リビア	52,620 (+995)	768 (+3)
ヨルダン	46,441 (+2821)	481 (+38)
チュニジア	45,892 (+0)	740 (+0)
アフガニスタン	40,626 (+116)	1,505 (+4)
シリア	5,267 (+43)	260 (+3)
イエメン	2,057 (+0)	597 (+0)

◆感染症危険情報の現状（10月22日現在）

- **レベル2**（不要不急の渡航をやめてください）：中東全域
- **レベル3**（渡航中止勧告）：アフガニスタン、UAE、アルジェリア、イスラエル、イラク、イラン、エジプト、オマーン、カタール、クウェイト、サウジアラビア、チュニジア、トルコ、バハレーン、パレスチナ、モロッコ、リビア、レバノン

◆各国の主な取り組み・動向（10月22日現在）

アフガニスタン	新規感染者数・死者数ともに減少傾向
UAE	新規感染者数が高止まり（10/17に過去最多の1538人を記録）
アルジェリア	アルジェを含む8県で夜間外出禁止令（23-6）が発令
イエメン	新規感染者・死者ともに収束
イスラエル	10/19～移動制限を緩和、幼稚園・デイケア再開、商業活動を部分的に許可
イラク	10月8日より、アーシューラーから40日後を記念するアルバイーン（「40」を意味する）にあわせて、巡礼者用にナジャフ国際空港が限定再開
イラン	感染の「第3の波」に直面。10月10日、ロウハーニー大統領は健康指針（マスク着用含む）の違反者に罰金を科すと発表
エジプト	新規感染者の抑制に成功。9/16～入国前にPCR陰性証明を提出
オマーン	感染者数増加を受けて、10/11から10/24まで20-5時のロックダウン
カタール	カタール航空が欧州諸都市およびシンガポールへの国際線就航便を増便
クウェイト	一部都市で課されていた外出禁止令が解除。大規模な集会の開催は引き続き規制
サウジアラビア	世界遺産マダイン・サーレフの玄関口であるウラー歴史・文化地区が10/31より観光客の受け入れ再開
シリア	反体制派支配地域の感染者数：北西部3761名、北東部3251名
チュニジア	チュニスで夜間外出禁止令（平日21-5、土日19-5）が発令
トルコ	2日連続で新規感染者数2000名超。特にイスタンブール、イズミル、ガズィアンテプ、カハラマンマラス、エスキシェヒル、デニズリ、アドゥヤマン、アイドゥンで感染者数が増加。保健省はマスク着用など対策徹底を呼び掛け
バハレーン	感染者数が増加。保健省はマスク着用など対策徹底を呼び掛け
パレスチナ	10/18エラカートPL0執行委員会議長が感染し、イスラエルの病院に入院
モロッコ	衛生緊急事態宣言が11/10まで延長
ヨルダン	感染ピーク局面。10/23～12/31毎週金曜日24時間外出禁止
リビア	トリポリで新規感染者数が増加傾向
レバノン	感染ピーク局面、12/31までCOVID-19緊急事態。10/19～79の自治体をロックダウン

※各国の対応はウイルス感染状況に応じて刻々と変化するため、詳しくは各自ご確認いただくようお願い申し上げます。